

シチズンシップ保育について

フローレンスの保育園では、シチズンシップ保育を行っています。シチズンシップ保育は、子どもたちが「みんなを思いやりながら自分たちの未来をつくる力」を育むための保育です。

「みんなの未来」は与えられた未来ではなく、自分たちで考え、決めていい。そのためには「小さいことから自分で決める」経験が重要です。

保育園の生活の中で、自分の気持ちや他人の気持ちを知り、大切にすること。子どもたちの「やってみたい」を、一つひとつ子どもたちと考えながら実現していくこと。私たちはその積み重ねが大切だと考えています。

私たちは、一人ひとりの気持ちや意見を大切に、子どもたちの「やってみたい」を応援します。

保育目標

- 自分の気持ちを大切にし
他者の気持ちも大切に子ども(共感性)
- 自らの内なる声を聴き
主体的に動く子ども(内発性)
- 自由に考え 創造する子ども(創造性)



フローレンスの保育園

沿革

- 2004年 特定非営利活動法人内閣府認証取得
- 2010年 東京都内にて小規模保育所の運営を開始
- 2012年 おうち保育園をモデルとした「小規模認可保育所」が「子ども・子育て支援法」に盛り込まれ、国会通過
- 2015年 仙台にて小規模保育所の運営を開始
- 2017年 一時保育室カムパネルラ経堂を開設(世田谷区より受託)
- 2017年 みんなの未来をつくる保育園(東雲・初台)開園
- 2021年 おうち保育園すがも一時保育室を開設
- 2022年 厚生労働省推薦:映画『こどもかいぎ』に協賛・後援

2022年10月現在、東京・仙台にて19施設を展開中

※採用に関するお問い合わせ:03-4531-5631(平日9:30~17:00)

※入園のご相談や園見学については各園にお問い合わせください。
各園の詳細情報は、以下よりご確認ください。



フローレンスの保育園Webサイト
<https://mirai.florence.or.jp/>

認定NPO法人フローレンスについて

新しいあたりまえを、すべての親子に。

私たちは「みんなで子どもたちを抱きしめ、子育てとともに何でも挑戦でき、いろんな家族の笑顔があふれる社会」の実現を目指す社会問題解決集団です。これまで、病児保育問題、障害児保育問題、待機児童問題など、子どもや子育てに関わる様々な課題に事業を通じて向き合ってきました。また、事業現場での知見をもとに政策提言活動を行い、行政制度から変えていく働きかけも行っています。



コーポレートサイト
<https://florence.or.jp/>



インスタグラムでも情報を
発信しています。
#フローレンスの保育園

新しいあたりまえを、すべての親子に。
Florence
認定NPO法人フローレンス

〒101-0051
東京都千代田区神田神保町1-14-1
KDX神保町ビル3F
TEL 03-6811-0906
(みらいの保育園事業部直通)



みんなの未来を
つくる保育園



おうち保育園

メッセージ

子どもたちはたくさん力を持っています

私たちは

そんな子どもたちひとりひとりを信じ、
向き合っていきたい

まだ見たことのない世界を
子どもたちと一緒に冒険しながら
つくっていききたい

フローレンスの保育園は、
子どもたちの力と可能性を信じる保育園です

「おうち保育園」

0-2歳の子どものための小規模な保育園。
東京都内(江東区/台東区/品川区/豊島区/中野区
/杉並区/渋谷区)と仙台市青葉区で展開中。

「みんなの未来をつくる保育園」
5歳までの子どもたちのための認可保育所。
江東区と渋谷区で展開中。

【運営団体】認定NPO法人フローレンス

【園の取り組み例】



食べることは生きることの基本です。そのため、まずは「楽しく食べること」が大切だと考えています。季節の食材に触れること、料理を作る人と関わることを通して、食への関心を高める活動も行います。

子どもの声から、食育につなげることも!



多くの友だちとの遊びを通して、相手を思いやる心・多様性を受け止める心を育みます。フローレンスの障害児保育を利用して、子どもたちとの交流も、積極的に行っています。



サークルタイム (ピースフルスクールプログラム)

対象年齢は3～5歳



「今日はなにをして遊ぶ?」「これが好きなんだ。」みんなで輪になって話をします。決めるのは、先生ではなく、自分たち。誰かの好きは、誰かの苦手かもしれない。子どもたちが相手を知り、思いやりの心が芽生えていくのを、私たちは見守ります。

感情カード

対象年齢は3～5歳



相手を思いやる心を育むためには、まずは自分の中にあるいろいろな感情を知ることが大切だと考えています。自分の気持ちを表す「感情カード」を使って、毎日気持ちを伝える機会を持ちます。

「みんなの未来をつくる保育園」と「おうち保育園」について

保育園での1日

順次

登園

登園時間は園児によって異なります。「いってらっしゃい!」「ばいばい」「タッチ!」での1日の始まりです。



9:30～

公園へお散歩または室内遊び



天気の良い日はお散歩。園の近くのお店の方、ご近所の方など、地域の方々と交流する機会も大切にしています。ゆっくり歩きながら、子どもたちは五感いっぱい季節を楽しみます。

11:30～

昼食

専任調理スタッフが毎日園内で調理した給食を「いただきます!」ひとりひとり声をかけながら、食を楽しむ心を養います。アレルギーにも対応しています。(宗教食もご相談可能です)



13:00～

お昼寝または休息タイム



安心安全な午睡のため、コット(通気性の良いメッシュ素材の子ども用ベット)を使用し、SIDS(乳幼児突然死症候群)チェックを実施しています。

15:00～

おやつ

みんなの大好きなおやつの時間です。園で手作りしているおやつをみんなで食べます。調理員さんに「おいしかったよ!」と伝える子も。



15:30～

お遊びタイム



みんなで歌を唄ったり、おもちゃで遊んだり。子どもたち同士がきょうだいのような関わりをしていく中で、社会性も身につきます。異年齢の関わりが多いことも特徴です。

順次

降園

順次降園です。「またあそぼうね!」



【フローレンスの保育クレド】

保育クレドとは、フローレンスで保育に関わるすべてのスタッフが大切にしている約束、心がけている姿勢です。

保護者のみなさんへ

保護者をお客様ではなくクルー(共に船をこぐ乗組員)と考えます。



子どもたちへ

子どもたちの自己肯定感を育むことに全力を尽くします。



保育者として

常に最高の保育に向かって学び続けるプロです。



保育チームとして

子どもを育む最高のチームです。

